

夕張市財政再生計画の変更 (令和4年3月)の概要

- 本年1月25日に夕張市の財政再生計画の変更について総務大臣が同意したが、その後に発生した新たな事情に早急に対応するため、令和3年度及び令和4年度の各年度の歳入・歳出額を変更するもの。
- 変更に伴い必要となる財源については、新たな歳入の確保等により対応することとしており、財政再生計画の主要部分である計画期間、財政再生の基本方針等について変更はない。

I 歳入・歳出額の変更における主な内容

1 主な変更事項

令和3年度

(1) 幸福の黄色いハンカチ基金積立 (+307百万円)

夕張まちづくり寄附条例に基づき、夕張市のまちづくりに関して寄せられた寄附金(ふるさと納税)を「幸福の黄色いハンカチ基金」へ積み立てるもの。
(財源) 寄附金収入 307百万円

(2) 減債基金積立 (+45百万円)

国の補正予算に伴い増額交付された普通交付税のうち、臨時財政対策債償還基金費の算定額を減債基金へ積み立てるもの。
(財源) 一般財源 45百万円

令和4年度

(1) 市立診療所等移転改築 (+1,938百万円)

市立診療所等の建設工事等に係る経費を増額するもの。
(財源) 国支出金 940百万円
地方債 990百万円
一般財源 8百万円

(2) 石炭博物館模擬坑道復旧工事 (+348百万円)

平成31年4月に火災が発生した夕張市石炭博物館模擬坑道の復旧工事等を行うため、必要な経費を計上するもの。

(財源) 国支出金 226百万円

道支出金 61百万円

一般財源 61百万円

2 性質別歳入・歳出の増減

【一般会計】

令和3年度

(1) 歳入

地方交付税の増(+45百万円)、国・道支出金の増(+163百万円)、繰入金の減(▲200百万円)、地方債の増(+102百万円)、その他の増(+312百万円)により422百万円の増

(2) 歳出

人件費の増(+1百万円)、物件費の増(+14百万円)、維持補修費の増(+11百万円)、扶助費の増(+13百万円)、建設事業費の増(+32百万円)、その他の増(+351百万円)により422百万円の増

令和4年度

(1) 歳入

地方税の増(+36百万円)、地方譲与税の減(▲11百万円)、地方交付税の減(▲72百万円)、国・道支出金の増(+1,138百万円)、繰入金の増(+656百万円)、地方債の増(+911百万円)、その他の減(▲35百万円)により2,623百万円の増

(2) 歳出

人件費の増(+137百万円)、物件費の増(+527百万円)、維持補修費の減(▲93百万円)、扶助費の減(▲64百万円)、建設事業費の増(2,032百万円)、公債費の減(▲63百万円)、繰出金の減(▲40百万円)、その他の増(+187百万円)により2,623百万円の増